

品名	三菱ペリメータファン(ヒータ付タイプ)			台数	
形名	APF-2015HHSA			記号	

電源	単相 100V			電動機形式	全閉形コンデンサー単相誘導電動機 E種 2極									
色調	本体部	マンセル N-1.O (黒色メッキ) 溶融亜鉛メッキ鋼板地肌色	本体周囲空気条件 搬送空気条件	温 度 ヒータON時 0°C~+35°C ヒータOFF時 0°C~+50°C 相対湿度 90%以下(常温) 屋内仕様	温 度 ヒータON時 0°C~+35°C ヒータOFF時 0°C~+50°C 相対湿度 90%以下(常温) 屋内仕様									
	羽根	マンセル N-5.O (樹脂成形色)												
	吸入口	マンセル N-1.O (樹脂成形色)												
絶縁抵抗	10MΩ以上(500V絶縁抵抗計)					プラスチック軸流羽根								
耐電圧	A.C 1000V 1分間			羽根形式	プラスチック軸流羽根									
特性	周波数(Hz)	ヒータ容量(W)	ヒータON時	ヒータOFF時	平均吹出風速(m/s)	風量(m³/h)	騒音(dB)	モータ起動電流(A)	質量(kg)					
			消費電力(W)	電流(A)	消費電力(W)	電流(A)	2.1	210	28	0.12	17			

※上記特性は、フリーエア時(商品単体)での値です。ペリカウンターの吸込み圧力損失特性によって性能は異なります。

実際の取付時の特性(特に騒音)については、必ずお客様にてご確認していただくようお願いします。

※平均吹出風速は厚さ10mm幅20mmの吹出スリットとの組合せ時の値です。

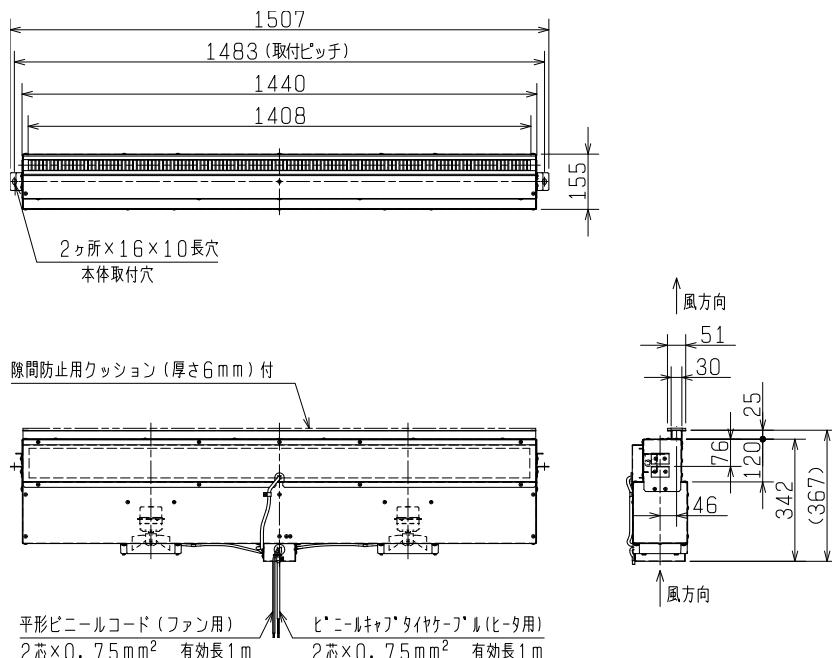
※風量は、オリフィスチャンバー法による測定値で、静圧0Pa時の値です。

※騒音は、無響室自由空間での測定で、測定対象より正面1.5m地点でのAスケール値です。

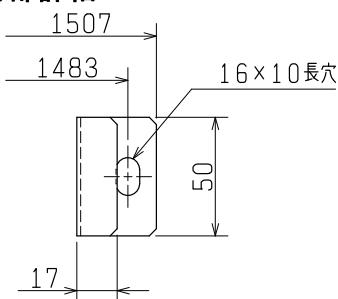
## ■お願い

※2ページ目の注意事項を必ずご参照ください。

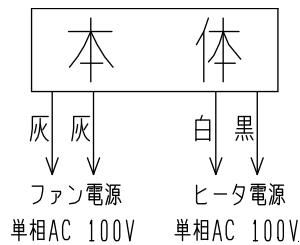
## ■外形図



## ■取付部詳細



## ■結線図

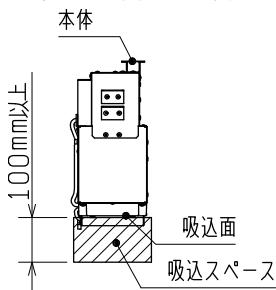


第3角図法	単位	尺度	作成日付	品名 形名	ペリメータファン(ヒータ付タイプ) APF-2015HHSA
	mm	非比例尺	2009.3.10		
三菱電機株式会社 中津川製作所				整理番号	NE204002B-60 (1/2)
					仕様書

品名	三菱ペリメータファン(ヒータ付タイプ)	台数	
形名	APF-2015HHSA	記号	

## ■注意事項

- (1) 本商品は電気温風機ですので、床下などの隠ぺい場所をさける場所に設置する必要があります。ペリカウンター構造によっては、隠ぺい部と判断される可能性がありますので、予め所轄の官公庁(消防署)への確認をお願いします。(本商品は床上へ設置し、運転状況の管理(確認)が容易にできるようにしてください)
- (2) 本商品は屋内仕様ですので水がかからないようにしてください。
- (3) 十分に強度のある場所に取付けてください。
- (4) 商品取付姿勢は必ず吹出口を上にした状態で取付けてください。(取付姿勢が悪いと火災や故障の原因となります)
- (5) ペリカウンターに力をかけた場合でも商品本体に直接力がかかるないようにしてください。
- (6) 本体吸込面側は下図のように吸込スペース(100mm以上)を確保してください。吸込スペースが小さくなると吹出風速が遅くなる、騒音が高くなる、商品温度が上がるなどの異常が発生する場合があります。



- (7) 電動機の取替えやその他メンテナンスが実施できるようペリカウンターは容易に取外しができるようにしてください。
- (8) 温度、湿度が高い場所や埃の多い環境では寿命が短くなる場合がありますので早めに点検してください。
- (9) 施工時や保守点検時には手袋を着用してください。
- (10) 漏電防止のために漏電遮断器を必ず取付けてください。
- (11) モータに過負荷保護装置として温度ヒューズが内蔵されています。拘束、過負荷運転、異電圧印加あるいは周囲温度が基準以上に高い場所では、過負荷保護装置が自動的に動作し回転が止まることがありますので、電源を切り原因を取り除いてください。  
(再運転の場合には、モータを交換してください。)
- (12) 使用周囲温度・湿度は必ずお守りください。また次のような場所では取付けないでください。
  - ・屋外
  - ・塩害地区
  - ・冷蔵庫・冷凍室など結氷するおそれのある場所
  - ・酸性・アルカリ性ガスの発生・流入する場所
  - ・油煙や蒸気の多い場所
  - ・繊維工場・製陶工場などの多量の綿ぼこりや砂じん、粉じんの発生する場所
- (13) ブラインドは、金属性(不燃性)としてください。
- (14) 状況(吹出口とブラインドが近いなど)によりブラインドのゆれ、ビビリが発生する場合があります。
- (15) アースを確実に取付けてください。
- (16) 故障の原因となるおそれがありますので、商品は改造しないでください。
- (17) 配線工事は必ず有資格者である電気工事が内線規定や電気設備技術基準に従って行ってください。絶対に「手より接続」はしないでください。また、電源電線の結線部分は JIS C8340 の「電線管用金属ボックス内」にて行ってください。
- (18) モータとヒータの過負荷保護のため、モータブレーカ又は電磁開閉器(電磁接触器+サーマルリレー)などの過負荷保護装置を設置してください。  
過負荷保護装置は必ず機器1台ごとに取り付けてください。  
過負荷保護装置の選定は電流の1.2~1.5倍程度を目安にしてください。
- (19) 過負荷保護装置はヒータ配線用とファン配線用に別々に設けてください。
- (20) ヒータ運転時の注意事項
  - ① 可燃物(紙製ファイルなど)を吹出口及びその近くに置かないでください。
  - ② 本体内には高温になる部分がありますので手を触れないでください。
  - ③ 吸込口、吹出口をふさがないでください。
  - ④ ペリカウンターに乗らないでください。
- (21) 長時間運転しない場合には、必ず分電盤のブレーカを切ってください。  
また、再運転(シーズン始めなど)をするときには試運転を行い運転状況を確認してください。シーズン始めなどにヒータを入れるとヒータ表面に付着した埃が高温となり、異臭発生の場合がありますが異常ではありません。  
但し、内部に可燃物が誤って入り、発煙したり異臭が発生している場合には電源を切ってください。
- (22) この商品は日本国内用ですので日本国外での使用はできません。また、日本国外ではアフターサービスもできません。

第3角図法	単位	尺度	作成日付	品名 形名	ペリメータファン(ヒータ付タイプ) APF-2015HHSA
	mm	非比例尺	2009.3.10		
三菱電機株式会社 中津川製作所				整理番号	NE204002B-60 (2/2)
					仕様書